

# アスモグループ新聞

アスモグループ新聞はアスモグループのホームページ [asumo-kaigo.jp](http://asumo-kaigo.jp) からご覧になれます。

【中野区 介護 アスモ】で検索してください。

※「アスモ・たんぼぼ新聞」は令和7年4月より「アスモグループ新聞」に名称を変更いたしました。

令和8年5月 第248号



代表取締役 花堂浩一

## 「本当の豊かさとは何か — キアヌ・リーブスが教えてくれる「介護の心」

世界的なハリウッドスター、Keanu Reeves（キアヌ・リーブス）。映画一本で数十億円を稼ぎ、総資産は500億円以上とも言われる超一流の俳優です。しかし、彼の暮ら

しぶりは驚くほど質素です。ボロボロの靴を履き、古いバイクを自ら修理して乗り続け、高級ホテルではなく、ごく普通の生活を選びます。時には公園でホームレスの方と自然に会話をしている姿も目撃されています。



なぜ、これほどの富を持ちながら、彼は贅沢を求めないのでしょうか。その理由は、彼の人生に深く刻まれた「後悔」にありました。30年前、キアヌの最愛の妹キムさんが癌に苦しんでいました。彼は、痛みに耐える妹のそばで、ただ見守ることしかできなかったと言います。

「何もしてあげられなかった」その無力感が、彼の人生を大きく変えました。彼はその時、心に強く誓ったそうです。「いつか自分が成功したら、苦しんでいる人を必ず救う」それ以来、彼は得た富を自分の贅沢のためではなく、人のために使い続けています。

小児病院への多額の寄付。

最新医療機器の提供。

癌支援財団の設立。

治療費に苦しむ家族への支援。

しかも、その多くは匿名で行われています。記者に「なぜそこまで人のために尽くすのですか」と聞かれた時、彼はこう答えました。「お金があれば幸せになれるとは思わない。でも、お金には不幸を遠ざける力がある」この言葉は、まさに私たち介護に携わる人の本質を突いています。



介護の現場でも同じです。私たちは毎日、利用者様の苦しみ、ご家族の不安、そして職員の葛藤と向き合っています。「もっと何かできないか」、「この人の人生を少しでも良くしたい」その思いこそが、介護の原点です。

ヘルパーという仕事は、決して派手ではありません。誰かに賞賛されることも少ない。時には感謝されないことさえあります。それでも、食事を支え、排泄を支え、入浴を支え、その人の“人生そのもの”を支えている。これは、どんな仕事より尊いことです。

キアヌ・リーブスが言う、「誰かのために生きること以上に贅沢なことなんてない」この言葉は、そのまま介護の仕事に重なります。私たち株式会社アスモの理念は「介護のない世界を創造する」それは、介護をなくすという意味ではありません。介護が必要になる前に支え、不安を減らし、孤独をなくし、人生の最後までその人らしく生きられる社会をつくることです。

本当の豊かさとは、お金の量ではありません。どれだけ人に必要とされ、どれだけ人の人生に温かさを残せたかだと思います。

そこに、人としての価値があるのだと思います。今日も現場で汗を流して下さっているヘルパーの皆さん。ご家族を支え続けているご家族の皆さん。そして人生を懸命に歩んでいるご利用者の皆様。皆さんの存在そのものが、誰かにとっての「救い」になっています。

大切なことは、どこへ向かって生きるか。キアヌ・リーブスの静かな生き方は、私たちにそう教えてくれているのかもしれない。



Society 5.0  
for  
SDGs



2020年よりスタート致しましたSDGs（持続可能な開発目標）活動は、弊社の一ヶ月間のサービス量に応じて寄付活動や社会活動の原資に充てる予定になっております。

2026年3月の活動実績=7,670Pとなり、これまでの累計数は、1,168,160Pとなりましたので報告させていただきます。また、具体的な活動内容の詳細につきましては、引続きアスモグループ新聞にてお伝えさせていただきます。

この度、たんぽぽ介護のサービス提供責任者として活躍していた浅津氏が、退職する運びとなりました。長い間株式会社アスモ・たんぽぽ介護を支えて下さった浅津氏に、心からの感謝と今後のご活躍をお祈りいたします。

今回はそんな浅津氏より、メッセージを戴きました。



### 【浅津氏からのコメント】

～拝啓14年後（2040年）の君へ、そしてアスモ、たんぽぽ～

壊れやすいガラス細工のようにとても繊細で、かつCoolでHotな、要するに最高なあさつです。

介護保険スタートの2000年当初はサ責を程なくして離脱（ト林…）縁あってアスモへUターン後、ケアマネジャー、管理職などを経て「やっぱりこの仕事、嫌いじゃないな・・・」と、気付けば出戻ってから早20年！若い頃は突貫小僧よろしく、何でも自分でやらなきゃ！などと空回りを繰り返す・・・随分とやらかしもしました。

居宅の管理者時代を経て学んだことは、「人に頼る力」だったように思います。何ものでもないこのワタシがここまで生き永らえることができたのは間違いなく、会社内外を問わず。一緒に働いてくださった皆さんのお陰であると思っています。



### 【これからのご予定は？】

この会社の好きなところは、「ちょっとやってみよう・・・」が許される所！故に失敗してもしれっと、ケロッと、次に進める所なんじゃないかと思っています。これからは、ここで学んだこと、「難しく考えない」「なんとかなることも意外と多い」そして「あきらめない、やり続けること・・・」

という精神を武器に、これからの人生、もう少し頑張ってみようと思います。

「ひとつの旅は終わり、また新しい旅立ちが始まる。さらばアスモ、たんぽぽ。さらば少年の日」これまでかかわって下さったすべての皆さん、本当にありがとうございました。





シニアハウスコム

相談員: 佐藤 さとう

公亮 こうすけ

「卒業のご挨拶」と「Q&amp;A」



入社当時

私がアスモと出会ったのは、15年前の2011年6月でした。まだ社名が「有限会社たんぼぼ介護」、屋号が「シニア情報センター」だった頃です。遠い昔のようで、昨日のこのようにも感じます。

当時25歳だった私も、今では40歳。15年間の相談員業務を通じて、この仕事は自分にとって「天職」だと感じています。これほど充実感があり、社会貢献度の高い仕事はなかなかありません。



一方で、40歳を迎えた今、「他の仕事も経験したい」「外からこの仕事を見てみたい」と思うようになり、卒業を決意しました。介護業界からは離れますが、これまでの経験を活かし、より多くの方の支援につなげていきます。そうした思いから「あえて卒業」と表現させていただきました。

また成長した姿でお会いできる日を楽しみにしています。これまでお世話になった多くの皆さまに、心より感謝申し上げます。

「15年間、クソお世話になりましたっ！！」



現在



小川とのツーショット(入社当時)

Q1. この仕事を始めたきっかけは？

→ 花堂社長・小川さんとの出会い。  
面接練習のつもりが、15年のご縁に。

Q2. 15年間で一番印象に残っているご相談は？

→ 若年性認知症の方のケース。家族と支援者が連携し、当日中に緊急入居。「命と夫婦の絆を守れた」と感じた。

Q3. この仕事の難しさはどんなところですか？

→ 人として信頼されること。  
常に人としての在り方を問われる仕事

Q4. やりがいを感じる瞬間は？

→ 「ありがとう」や「出会えて良かった」という言葉。

Q5. 老人ホーム選びで大切にしてほしいことは？

→ 直感！！最後は直感。「任せられる」と思える感覚。

Q6. 後輩やこれからの相談員に伝えたいことは？

→ 知識より「思いやり」。寄り添う心が大切。

Q7. 最後に、お客様へメッセージをお願いします

→ これまでご相談いただいた皆さま、本当にありがとうございました。仕事ではありましたが、「人として」正直に向き合ってきたつもりです。シニアハウスコムは卒業しますが、ご縁が切れるわけではないと思っています。これからどこでもまた繋がるかわかりませんが、「さようなら」ではなく「これからもよろしくお祈いします」と伝えさせていただきます。今まで本当にありがとうございました。そしてこれからも、よろしくお祈いします！



農作業も👏

Instagram  
はこちら

@SENIORHOUSECOM

公式 LINE  
友だち登録は  
コチラから

## デイサービス リハプライド ルフラン

リハプライドルフランの花堂彩です。

### 春の訪れとともに、リハビリも一歩前へ

春の暖かさを感じる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

ルフランでは今月、施設内に手すりを設置し、これから**立位（立つ）**訓練を本格的に開始いたします。

### 「立位訓練」

「立つ」ことは、歩行やトイレ動作など、日常生活を支える大切な力です。

立位訓練により、下肢筋力やバランス能力の維持・向上、転倒予防につながります。

安全に配慮した環境のもと、お一人おひとりに合わせたサポートを行ってまいります。

### 「何歳になっても自分の足で歩く」

その想いを大切に、これからも取り組んでまいります。

見学・体験利用も随時受け付けております。

どうぞお気軽にご相談ください。

- ・退院後のリハビリ継続をご希望の方
- ・歩行に不安がある方、転倒歴のある方におすすめです。



**数々の成果を出しているパワーリハビリです！スタッフがしっかりとリハビリをサポートします。要介護状態の重度化予防のためにもぜひ1度、ご見学ください。**

### ●施設内の季節の飾り

雰囲気作り担当：柳瀬 貴代江



リハプライド ルフラン 〒161-0031新宿区西落合4-21-9 ☎03-5906-5761

明日も笑顔

アスモ

株式会社アスモ

たんぽぽ介護

訪問介護

株式会社アスモリンク

シニアハウスコム 有料老人ホーム無料紹介・相談

〒165-0026 東京都中野区新井1-26-4-2F

TEL 03-5318-4007 FAX 03-5318-4008